

インプラントの基礎知識Q&A

1 まずは歴史と構造を知ろう 8

- Q 口腔内で初めてインプラント(オッセオインテグレーション)治療が行われたのはいつ? 9
- Q インプラント(骨性結合型)はどのような構造か? 9
- Q インプラントの上部構造の固定法であるセメント固定法とスクリュー固定法、それぞれの利点、欠点は何か? 11
- Q インプラントの成功の基準とは? 12
- Q インプラントの失敗の原因は何か? 13
- Q インプラントを成功に導くために必要なことは何か? 17

2 インプラントと天然歯の共通点を知ろう 20

- Q インプラントと天然歯の共通点とは? 21
- Q 生物学的幅径はインプラントにあるのか? 24
- Q 埋入深度と生物学的幅径は、メンテナンスにどう関係があるのか? 26
- Q インプラント周囲の角化歯肉は必要なのか? 28

3 インプラントと天然歯の相違点を知ろう 34

- Q インプラントと天然歯の相違点とは? 35
- Q インプラントと天然歯、どちらが感染しやすいか? 36
- Q インプラントのプラークに対する抵抗性は? 37
- Q インプラントのプロービング圧は天然歯と違う? プロービングは賛成? 反対? 38
- Q 歯根膜の何を理解すれば、インプラントと天然歯との決定的な違いがわかるのか? 40
- Q インプラントと天然歯は、力に対してどちらが強いのか? 43

4 そもそも歯が欠損した原因を探ろう 46

- Q 歯の欠損が起きる原因は何か？ 47
- Q 歯周病の原因菌はインプラントに感染するのか？ 48
- Q 咀嚼時の咬合圧とブラキシズムの咬合圧は
どちらが強いのか？ 50
- Q 咬合性外傷とは何か？ 52
- Q 病的な咬頭干渉において、インプラントと天然歯では
力の差はあるのか？ 53
- Q 咬合の安定に必要な3つの圧は何か？ 55
- Q 欠損の原因の検証項目は？ 59

5 症例の考察に必要な基礎知識って？ 62

- Q 歯周炎の進行度は、X線写真でどのように読影するのか？ 63
- Q 侵襲性歯周炎の罹患率は何パーセント？ 65
- Q 歯の解剖学的な5つの局所的為害因子は何か？ 66
- Q 歯の解剖学に関係のない局所的為害因子は何か？ 71
- Q 根分岐部病変の予知性はどうか？ 75
- Q フェールルのどこを見てリスクがわかるのか？ 75
- Q 歯内療法を受けた歯の予知性は？ 77
- Q 10カ国のなかで、根尖病巣が存在している歯が
最も多い国は？ 78
- Q ブリッジの予知性は？ 79

6 X線写真をよく観察して患者説明に役立てよう 82

- Q X線写真でどのようにリスクを抽出するのか？ 83
- Q 歯根破折はプローブでどのように診査するのか？ 89

7 力の要素から咬合平面を診て 患者説明に役立てよう 90

- Q 咬合平面は何を基準にするのか？ 91
- Q 咬合平面の角度は咬みややすさと関係するのか？ 91
- Q 咬合平面に急な湾曲や不揃いがあるとどうなるのか？ 93
- Q 咬合崩壊はどのように起きるのか？ 96
- Q 咬合崩壊が起きている症例の治療目標は何か？ 98

8 顎堤の変化とメンテナンスのかかわりを学ぼう ————— 104

- Q 歯を失うと何を失うのか? ————— 105
Q 歯を失った顎堤はどう変化するのか? ————— 108
Q メンテナンスが行いやすいインプラントの歯冠形態は? ——— 111

第 2 章

見て覚えよう! インプラントの実践テクニック

① 無菌テクニックをマスターしよう! ————— 120

- 手術時の手洗い ————— 120
滅菌ガウンと滅菌グローブの装着 ————— 122
無菌テクニックによる器具出し ————— 124
口腔内外の消毒とドレーピング ————— 126
インプラント手術室内における器具の配置例 ————— 129

② インプラントのメンテナンスをマスターしよう! ————— 130

- メンテナンスが必要な部位 ————— 131
インプラント埋入ポジションが
メンテナンスに影響を与える要素 ————— 135
自己メンテナンスへの理解を深め、
適切なツールを知ろう ————— 136
プロフェッショナルメンテナンスの手技とツール ————— 143

絵でみる ワンポイントアドバイス

- インプラント埋入術式の種類 ————— 19
インプラントの形状 ————— 33
治療計画 ————— 81
インプラント周囲の炎症の分類 ————— 128

表紙デザイン：大久保誠二
本文デザイン：山崎晴美
イラスト：岩井理子